

オリックスグループの米国ビジネスの事業戦略に関する説明会（2019年9月12日開催）

主な質問と回答

Q1;

ORIX は中期的な方向性で ROE11%以上を示していますが、ORIX USA Corporation（以下、OCU）の ROE を教えてください。

A1;

2019/3 期の ROE（リスクキャピタルベース）は 13%です。ROE は OCU にとっても、重要な指標の 1 つです。

Q2 ;

プレゼンテーション資料 P6 の収入の内訳について、教えてください。

A2 ;

バランスシートからの収入が 65%、経常的な手数料収入が 20%、アレンジメントフィー等の手数料・売却益が 15%です。

Q3 ;

2022/3 期の税前利益 \$ 750mil をどのように達成するのかを教えてください。

A3 ;

M&A とオーガニック成長の両方が含まれています。また、バランスシートの緩やかな成長も含んでいます。オーガニック成長については、サービシングフィーで 5%成長、オルタナティブ分野での資産運用フィーで 5%から 10%の成長を見込んでいます。

M&A については、引き続き既存事業の隣接領域に着目しています。1 つの事例としては、OCU がトラックレコードを有しているモーゲージ関連ビジネスが挙げられます。オルタナティブエリアでの M&A は、OCU のファイナンスビジネスをより進化させると考えています。

Q4 ;

オフバランスシート資産を拡大する理由は、信用格付維持が目的でしょうか。それとも、それ以外の理由があるのでしょうか。

A4 ;

信用格付は重要です。ただし、ハイブリッド戦略（オフバランスシート資産を拡大する戦略）の達成は、競争環境が激化する金融業界で成功するために重要だと考えています。オフバランスシート資産の拡大は、ROA 及び ROE の両方の向上にも寄与します。

さらに、このハイブリッド戦略は、米国の金融業界で生き残り、我々のプレゼンスを高めるには不可欠だと考えています。米国のオルタナティブの資産運用会社はフィービジネスを起源とし、現在はバランスシートビジネスに機会を見出さそうとしています。それに対して OCU はバランスシートビジネスを起源とし、現在はフィービジネスを強化することによりハイブリッド戦略の達成及び進化を目指しています。

Q5 ;

本日のカンファレンスで説明されていない OCU のビジネスユニットについて教えてください。

A5 ;

本日説明していない OCU のビジネスは主に 2 つあります。1 つはエネルギー関連企業へのファイナンスビジネスです。もう 1 つは、LP 投資です。

Q6 ;

CLO のアセットマネジャーは競争が激しいと思いますが、その激しい業界の中で、いかに優位性を発揮していくのか教えてください。

A6 ;

Mariner 社はマーケットでよく認識されており、業界ランキングでも重要な 4 つの指標で上位にランクインしています。

Q7 ;

米国の金利は低下傾向にあるが、それが OCU のモーゲージ関連ビジネス（特に、Red Capital と Lancaster Pollard）にどのように影響を与えるのか教えてください。

A7 ;

短期金利の低下は預託口座からの収入の減少につながりますが、一方で、長期金利の低下はリファイナンス活動が活発化することにより、ローン組成件数、及び、ローン金額の増加に寄与します。

以上

#### 本資料に関する注意事項

本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。従いまして、これらの見通しにのみ全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、外部環境および内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることを、ご承知おきください。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社がアメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出しております Form20-F による報告書の「リスク要因（Risk Factors）」、関東財務局長に提出しております有価証券報告書および東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。

なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。